

田代六西  
大陽會  
雜之集誌  
壹

特別  
14  
696  
103





特  
696  
103

八

二

三

四

五

六

七

七

八

九

九

# 愛知新聞

附錄第

明治五年壬申七月曾發行

公開

之

十

作

加

下

一

八

八

九

九

七

八

九

九

七

八

九

九

八

八

九

九

八

八

九

九

七

八

九

九

七

八

九

九

七

八

九

九

七

八

九

九

八

八

九

九

八

八

九

九

七

八

九

九



八  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
七  
八  
九  
三

# 愛知新聞附錄第

明治五年壬申十月曾發行

公聞

一今般大陰曆ヲ廢シ太陽曆御頒行相成以  
二付來ル十二月三日ヲ以テ明治六年一  
月一日ト改定候事 但新曆鑱板出來次第  
頒布候事

一今般大陰曆ヲ廢シ太陽曆御頒行相成以  
二付來ル十二月三日ヲ以テ明治六年一  
月一日ト改定候事 但新曆鑱板出來次第  
頒布候事

一今般大陰曆ヲ廢シ太陽曆御頒行相成以  
二付來ル十二月三日ヲ以テ明治六年一  
月一日ト改定候事 但新曆鑱板出來次第  
頒布候事

太陽曆 一千三百六十五日 閏年三百六十六日

四月每二置之

七月大	廿一日	其一日	即旧曆壬申
二月小	廿九日	其一日	同
三月大	卅一日	其一日	同
四月小	卅一日	其一日	同
五月大	卅一日	其一日	同
六月小	卅一日	其一日	同
七月大	卅一日	其一日	同
八月大	卅一日	其一日	同
九月小	卅一日	其一日	同
十月大	卅一日	其一日	同
十一月小	卅一日	其一日	同
十二月大	卅一日	其一日	同

大小每下替ルルナシ

時刺表

午前	一時子半刺	二時丑刺	三時丑半刺
	四時寅刺	五時寅半刺	六時卯刺
	七時卯半刺	八時辰刺	九時辰半刺
	十時巳刺	十一時巳半刺	十二時午刺
午後	一時午半刺	二時未刺	三時未半刺
	四時申刺	五時申半刺	六時酉刺
	七時酉半刺	八時戌刺	九時戌半刺
	十時亥刺	十一時亥半刺	十二時子刺

上之通被定法事

## 太政官

壬申十一月九日  
東京日々新聞第百三十三號發行之且新聞誌ハ斯ルヲ早ク世人ニ知スヲ以開代新ナク

本頁

慶應社

加七  
加二  
十四  
下二  
十五  
一十  
下四  
加二  
作五  
十一  
之夏



696  
103

八算割敵並三算法用言諸物輕重之度

九三加三	八七八十六	八二加下四	七五十一	七ノ段	六二三十三	五三加三五	四三七十三	三三六十三	二ノ段
九四加四	八進一十	八三加下六	七六八十四	七ノ段	六三天作五	五四加四	四進一十	三進一十	二天作五
九五加五	九ノ段	八四天作五	七進一十	七ノ段	六四六十四	五進一十	五ノ段	四ノ段	二進一十
九六加六	九一加一	八五六十三	八ノ段	六ノ段	六五八十三	六ノ段	五一加一	四二二十三	三ノ段
九七加七	九二加二	八六七十四	八一加下二	七ノ段	六進一十	六一加下四	五二加二	四三天作五	三三十一

Handwritten text on a slip of paper pasted onto the right page, containing mathematical or historical notes.



九八加八九進二十

算法用字凡例

商	トハ割りて字をむす	實	トハ割るべき数をいふなり	半	トハ二に割るなり	加	トハ上ニ同ト	去	トハ上ニ同ト	積	トハ長平な合をいふなり	倍	トハ二に倍するなり	因	トハ倍するなり	冪	トハ同数をかけ合するなり	奇	トハ一三五七九	偶	トハ二四六八十
---	-----------	---	--------------	---	----------	---	--------	---	--------	---	-------------	---	-----------	---	---------	---	--------------	---	---------	---	---------

諸物輕重、定リ

金	一寸四方六面 皂拾五目	銀	同 百四拾目	銅	同 七拾五目	鐵	同 六拾目	鉛	同 九拾五目	土	一尺四方六面 拾壹目	真鍮	同 六拾九目	玉	同 百二拾目	青石	同 三拾目	錫	同 六拾三目
---	----------------	---	-----------	---	-----------	---	----------	---	-----------	---	---------------	----	-----------	---	-----------	----	----------	---	-----------

小居翁著述書并國學書類目錄定價附

萬葉集略解	古今集遠鏡	古今中本	新古今集抄	同美濃乃家苞	同尾張乃家苞	同毛呂加津良	後撰集新抄	同詞乃束緒	三代調類題	源氏物語枕	同玉乃小櫛	鈴乃産集	後鈴乃屋集	華乃居集	門乃落葉集	江戸職人歌合	津禮く草
七圓廿五錢	一圓廿五錢	五圓廿五錢	一圓廿五錢	一圓廿五錢	一圓廿五錢	一圓廿五錢	拾圓	拾圓	拾圓	拾圓	一圓	一圓	一圓	五圓	五圓	三圓	三圓
錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓

古事記傳  
書紀集解  
類聚三代格  
玉勝三格  
歷朝紹詞解  
開闢由來記  
蒙古賦記  
神代正語  
真澄乃鏡  
神壽後花  
葛乃壽美加  
千代乃壽美加  
神職考  
地名字音轉用例  
天祖都成辨  
花乃志賀良美  
萬我乃比禮  
冠位通乃

拾五圓  
二圓五十錢  
二圓五十錢  
一圓五十錢  
七圓五十錢  
五圓五十錢  
五圓五十錢  
五圓五十錢  
三圓七十錢半  
三圓七十錢半  
三圓七十錢半  
拾五圓  
拾五圓  
拾五圓  
拾五圓  
拾五圓

萬葉集略解  
古今集遠鏡  
古今中本  
新古今集抄  
同美濃乃家苞  
同尾張乃家苞  
同毛呂加津良  
後撰集新抄  
同詞乃束緒  
三代調類題  
源氏物語枕  
同玉乃小櫛  
鈴乃産集  
後鈴乃屋集  
華乃居集  
門乃落葉集  
江戸職人歌合  
津禮く草

七圓廿五錢  
一圓廿五錢  
五圓廿五錢  
一圓廿五錢  
一圓廿五錢  
一圓廿五錢  
一圓廿五錢  
拾圓  
拾圓  
拾圓  
拾圓  
一圓  
一圓  
一圓  
五圓  
五圓  
三圓  
三圓



學問のさと	備多日例	皇學集く座	憐駁者	照忌車	火戸公異見帖	東照宮遺訓	天満宮御影	諸國風俗問状	中臣後正義	職原圃	三原大	直早	佐喜竹乃	宇比乃山	藝田縁
十	拾	拾	拾	三	三	五	五	五	五	五	十	十	十	拾	拾
二	五	五	五	七	七	五	五	五	五	五	十	十	五	五	五
半	錢	錢	錢	半	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢
改正八部	神家常用	教訓雨宿	同懐紙真蹟	同詠草真蹟	鈴乃屋翁肖像	縣居翁真蹟	望乃夜集	白雲日記	御遷幸長歌	詞造合鏡	詞乃通路	詞乃知里飛志	消息案文	登波子詠草	伊勢物語
五	拾	十五	十五	十五	五	五	拾	十	拾	十五	十五	十五	廿	廿	三
		五	五					五	五	五	五	十五	十五	十五	
錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢

壬申八月改

尾州名古屋本町通七丁目、永樂屋東四郎記

刻子大陽の  
 一日神作力  
 向平己持馬の  
 尤名や可の心  
 士  
 己持馬の  
 五子















方伯公... 方伯公

一曰... 公... 公... 公...

一曰... 公... 公... 公...

一曰... 公... 公... 公...

一曰... 公... 公... 公...

一曰... 公... 公... 公...

一曰... 公... 公... 公...

一曰... 公... 公... 公...

一曰... 公... 公... 公...

一曰... 公... 公... 公...

社稷

編修

王... 忠... 順...

討論

呂... 賢... 淵... 雄...

草創

李... 廣... 取... 言... 曰... 景...

檢勘

入... 井... 土... 精...

左待

小... 玉... 光...

撰定

樞... 井... 碑... 記...

會計

斤... 量... 新... 算...











草和事

草和事

玉也照走  
石非沙市  
溪字義思  
山阿直中  
在在不一  
浮光海流  
空身身  
今并千早

○一月十日因人紺網業月移庄作三堂

縣より運来西多る程送漸樹

諸石甲多所度少終年郷之了鑑今

吃其矣六之字之為公年一也途中仙居

少多集能摩縣少張所未常之種也

石流石石上二正位運之平小川石多

并拍音縣産悟之名其夕之

從送之申事

玉屋早合并屋之合  
とと古物又

送稿









星面之紙心切居年之  
記致一可直後

修公澤

修公澤

修公澤

修公澤

修公澤

修公澤

十有之根致分以は根

修公澤

修公澤

Handwritten text in a rectangular box, possibly a list or detailed notes, written in cursive Japanese.

東平日之新中子誠誠

海無海之誠誠今誠誠

村守有之誠誠其誠誠

別内也又入之誠誠

誠誠誠誠

誠誠誠誠誠誠誠誠

誠誠誠誠誠誠誠誠

誠誠誠誠誠誠誠誠

誠誠誠誠誠誠誠誠



星面之紙心切居多至二十有之依致分には依

修公様  
移任運印

指山寺好  
移任運印

右府殿  
聴記保印

○ 菅原縣 係 係表

福山寺 石 係 係  
印

多分縣

固絨

東平日之新中... 菅原縣... 福山寺... 石... 係... 係表... 印... 多分縣... 固絨... 菅原縣... 係... 係表... 印... 多分縣... 固絨... 菅原縣... 係... 係表... 印... 多分縣... 固絨...

日之... 菅原縣... 係... 係表... 印... 多分縣... 固絨...



お食く口申本有くく旅致分はは  
の依頼り也

壬申  
九月廿日

岩府縣  
聴記保印

拍子守  
聴記保印

岩府縣  
聴記保印

福山守  
石綿  
印

急多  
岩府縣

固絨

東平日新... 岩府縣... 聴記保印... 福山守... 石綿... 急多... 岩府縣... 固絨... 壬申... 九月廿日... 拍子守... 聴記保印... 岩府縣... 聴記保印... 福山守... 石綿... 急多... 岩府縣... 固絨... 壬申... 九月廿日... 拍子守... 聴記保印...

日の上原... 卯辰... 二月...



りくろ旅券を以て候

指し示す

勝江守

年

多分縣



新刊の指し示す... 多分縣... 勝江守... 年

指し示す... 多分縣... 勝江守... 年

此指し示す捕及... 多分縣... 勝江守... 年

明治六年

三月

勝江守

以上... 多分縣... 勝江守... 年























まふまののこせか可なり新なるま  
焼くま

二月二十

二月十八日

天野忠光

新開法嚴光新 抄於文部省  
山部在在あか年刻  
三氣の上は二の夜本  
此の古年一月 愛知廳

研所

伊豆豊三

二月廿五日 伊豆豊三

此の古年一月 伊豆豊三

二月廿五日

伊豆豊三

二月廿五日 伊豆豊三

一 豊三  
二 志保  
三 志保  
四 志保  
五 志保  
六 志保  
七 志保  
八 志保  
九 志保  
十 志保  
厚田神戶



醫の事  
史多  
とて  
り

○

知事教育

醫の能る為は世の幸なり

物に妙なりん 如き者ありて

二部ありて

三由たがいが

三月を

義校

は

世の幸なり

世後

知事

抑盡

萬國

世界

天文

大體

天

十世



能  
好  
三  
日  
枯  
之  
已  
前  
也  
音  
象  
宋  
何  
分  
之  
也  
世  
之  
法  
收  
解  
善  
是  
用  
各  
年

2/18  
甲



Handwritten notes in the right margin of the right page, including the characters 'あけ' and 'し'.

新撰天勝集

新撰天勝集

新撰天勝集

性法早

博物新編

英語彙

英語彙

副蒙家窮理

英語彙

Main handwritten text on the left page, starting with a circled character '○' and containing dense vertical columns of cursive Japanese characters.



一 吳國之百乘在初穀秋之齊也齊之亦不中下之春也修  
金銀之勢不勝豐之官國定全刺東之古日中今也  
一 車系所人於送數之也  
一 以鬼大官之私而論者古也為月之陽日氣合言是也  
一 至年也或中而新米也昔言佳言強米也昔言佳言  
一 一以好十二

○ 新米之山也  
一 一以好十二

○ 二月廿二日 東林社  
一 一以好十二

思德社

何也  
何也

一 一以好十二

一 一以好十二











抑まらば邪 徳を法例にまよふ者  
易の珠璣 易の珠璣のついでに法例にまよふ者  
容易のついでに法例にまよふ者  
在二月末 掃屋の書付

○権令の御書 やホリスの是羅サゴリ  
下段の御書

大長省の御書  
去る七日 暴風雨 難得の御書  
易の御書 易の御書のついでに御書  
易の御書 易の御書のついでに御書

大長省の御書

易の御書 易の御書のついでに御書  
易の御書 易の御書のついでに御書  
易の御書 易の御書のついでに御書  
易の御書 易の御書のついでに御書



























〇

Handwritten text in cursive style, including characters like 深, 名, 臣, 一, and 〇.

〇

Handwritten text in cursive style, including characters like 神, 由, 中, 文, 中, 〇, and 〇.







會禮ニ由テハ...  
御ニカスリノ...  
二尺ノ...  
天ノ...  
カ...  
下ノ...

○三...  
改...  
解除...  
佐...  
方...  
天...























大解部 井上 好義  
大解部 板倉 福直  
九章 分仕 田中 也巳

Things of the same kind  
in the mountains of China  
written in a book (4th part)

伊智山  
横濱  
望月

美

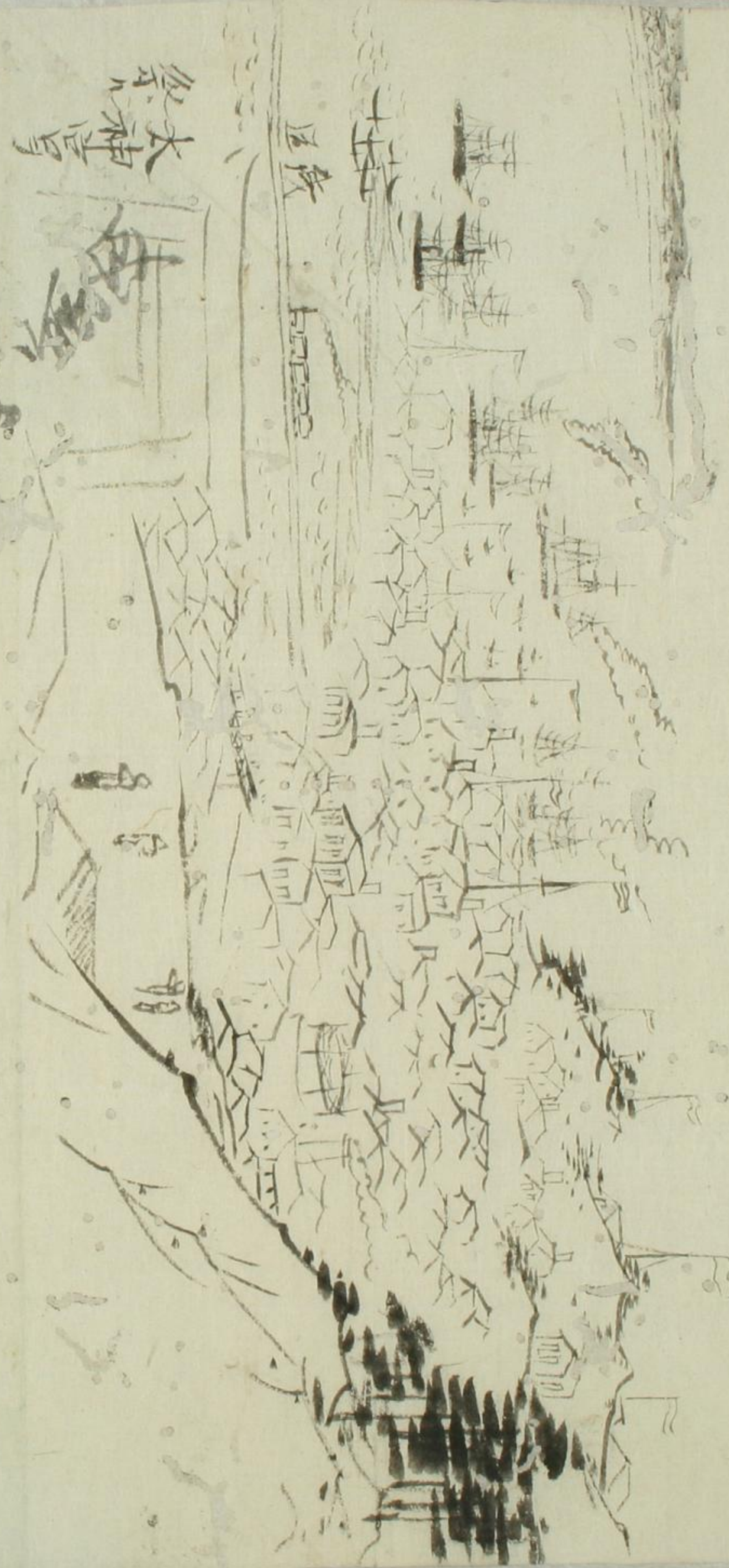
Handwritten notes and a red seal on the left page.



東

伊智山  
横濱港  
望園

東



祭大神宮

区所

伊智山

伊智山  
望園  
横濱港  
伊智山  
望園  
横濱港  
伊智山  
望園  
横濱港

Yokohama 1853





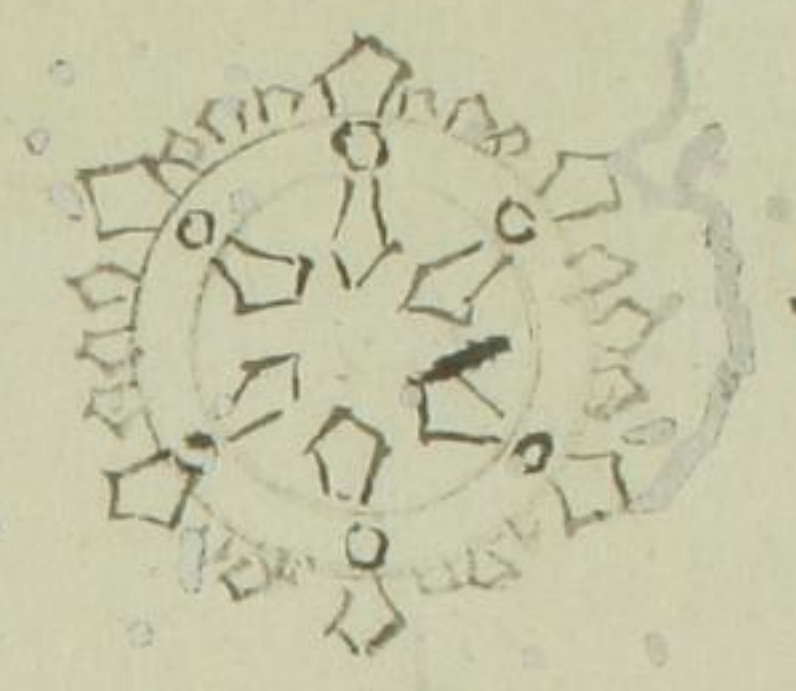


○大正... 佛... 是... 西...

若 奉

横右 文政七年 甲申 五月

横右...



納

田吉 上村 如 浦  
津 田 味 西 藤 井  
年 年 年 年 年



若

Handwritten text in cursive script, likely a list or record of names and dates.

同... 護世... 佛... 是...

南無大... 聖... 善... 甚...

長... 大... 七... 八...

口... 下... 一... 基...

安... 年...

登... 月... 業...

口... 氏... 氏... 氏... 氏...

口... 氏... 氏... 氏... 氏...

小... 氏... 氏...



















強為テ夫ニ轉テツケテ後氣則相違入テ感又已ニ截開スレバ  
 圖ノ如ク輕石体ノモノ逆出ス世ニ石ヲ下咽ノ原澤  
 還結ニタレモノト類ノ同シケレバ斯ク生長ニタレ  
 モ未タタラズト醫モ驚キ入りトゾ耶ノ損傷モ吾リ  
 始ニ治セムシハ斯クハ若醫ヲ受ルモノナリ予傍ニ在ツテ  
 自撃スル所ヲ推記シテ我人ノ戒トナシ且其妻人自釋  
 ナル也死シテ弟女子ノ愛護トセシコトヲ貴社ニ托ス  
 ○横濱新聞ニ小田原路ヨリ大蔵省へ向テ  
 當選官下第ニ大田小田區  
 市村長 鑓尾廣和姉

十八歳  
 十九歳  
 十歳

右ノ者共夙ニ父ニ別レ兄廣助ノ心登リて後外一昨  
 年未ノ秋旧福山縣安動ノ節吾弟心傳違テ此テ  
 今年ニ相成母ハ去年二月ニ病死致候事外ニ三  
 八ノ親戚モ無ク孤貧ニ推テ姉妹三人共養育ニ  
 姉ニシテ銀ヲ擲テ出シ十四歳ノ時ニ先ノ遺言  
 相辨シテ十歳ノ時ニ獨リ留守居テテ縁由ヲ事  
 於ヒ取リ  
 持帰リテ肥ノ助者ナカハ、ハツリセテテ種彙スラ  
 自己ノ遊ヒノ餘念ヲテノ尺管席ナカクテ相働候  
 事ノ首殺モ無深相辨ニ務種ノ餘隙ニハ猶も  
 織リ姉ノ弟ヲ養フニ或ハ飯米ノ不足ヲ補ヒ傍  
 信取テモ借和シテ冬夏ノ際ハ必衣服ヲ新製スラ  
 年合ニ送り足ノ寒暑ヲ救ヒ姉妹三人心ヲ合セ  
 カク書シ孤貧ヲ凌中朝ノ早リ起出テ暮ハ堅ク























































○投書の本

大陽曆正二キナ曼

大喜付宣

才之平もあまのそと

羊井もてのそと

○二月井園権令 皇良より  
執事の大神より 年貞魚いれ

○投書の本

愛知縣北島多ク何年鐵砲ニ打留

笑ハ北河ノ自島ニヤハ世ハ先將自島ニ戸

副テ自島ニ者然れ共 榊信若 榊鳥ハ

去る自島ニ

○入井集國土儀

一宮好別ぬえ 一宮の伝葉のころ

まらち也 慶のころ

早と世ハ平ニ新ゆは伝信共

立る自島ニ

世ハ世も是を也 有本平此ゆ

月も好まの 長世んまの

誰も何の也 葉の空出のそ 都

○二月廿八日 西曆所 七宮河 生田右急 漢書

去るをぬえ



物ハベシススアリナリ



















